

きょうされん福島支部 TOMOだより

2011. 8. 2発行 第2号
きょうされん福島支部事務局
(共働作業所ピーターパン内)
〒969-6262
福島県大沼郡津美里町外川原甲4260-7
TEL0242-55-0053 FAX0242-55-0054

7/9~10 2011年度福島支部 新任・中堅職員研修 開催



15会員47名の参加。また賛助会員さんや、南相馬市内事業所を支援中のきょうされん京都支部の仲間も参加！

福島支部では今年も2回の職員研修を企画しています。
新任・中堅職員研修では、仕事に慣れ始めたことで見えてくるいろいろなこと・疑問を少しでもスッキリさせて、次の日からの仕事をまた元気よく始められるような内容で開催しています。
今回の開催地は、南相馬市。震災・原発と多くの被害を受けている地域を直接見ること・感じることで、この福島で私たちが希望を持って前に進んで行くために、何が出来るか、何が必要なのかを一緒に考える研修会となりました。

1日目

- 現地視察
津波の被害を受けた南相馬市の海岸地区を視察
- 講演:ほのぼの屋のなかまとはのぼの屋の仕事
きょうされん作成DVD『しごとのいみ』で紹介されたメンバーさんの活動の様子とともに、支配人西澤心さんよりお話を聞きました。一般に通用する仕事づくりと、利用するメンバー自らが進んで仕事に向かう環境づくり。大変な仕事ですが、それが高工賃やメンバーさんの意識を高めることにつながっていると感じました。
- 特別報告 南相馬・相馬の今まで
さばーとセンターびあ理事長青田さんとひまわりの家村松さんから、今もなお厳しい状況が続いている南相馬・相馬の実情を報告してもらいました。
- ナイトゼミナール
会場を森の湯さんに移しての交流会。

2日目

- グループワーク 地震・つなみ・原発
福島県産産事業振興会経営相談員菅野寛さんをお招きし、福島が抱える事業所の課題をみんなで考え、前向きに取り組んでいくためにグループワークを行ないました。
前回のTOMOだよりで紹介した、ひまわり・菜の花を植え仕事をおこしをする・南相馬カンパジ・状を話しながら課題を見つけるチームに分かれました。グループ発表では、今後の仕事に活かせるヒントや、前向きな意見が多くありました。
- コンサルティング 仕事おこし
2日間参加していただいた、西澤さんと菅野さんにこれからの仕事おこしについてお話をいただきました。



仕事おこし開始!

南相馬ファクトリー始動

つながり
∞
ふくしま

南相馬を中心とした事業所が連携し、仕事おこしを始めました。その名も『南相馬ファクトリー』震災・原発による被害が大きく、事業所の仕事も激減している南相馬から、福島を元気にするための仕事おこし開始です!

☆カンパジの作製☆

まずはすぐにできることから始めよう。ふくしま応援のシンボルグッズを作ろう。カンパジならすぐに始められる! ということで、カンパジ作製をはじめました。多くのひととつながり、応援をしてもらいながら、仕事をすすめてゆくため、『つながり∞(ムゲン) ふくしま』とテーマを決めました。カンパジのデザインは、事業所の利用者さんや職員、養護学校の生徒さんやボランティアでお手伝いをしてくれた方など様々。今後もデザインは増えていきます。腕に自信のある方はデザインを送って下さい。

★南相馬ファクトリー参加事業所★

あさがお、自立研修所えんどう豆、身友会、ひばり就労支援作業所、自立研修所ピーンズ、ほっと悠、ポニーハウスの7ヶ所の作業所・事業所で製作しています。また、今後は、避難区域内にある、ふたばの里、結いの里さんがいわき市内で事業を再開し、カンパジの受注等担当として参加する予定です。

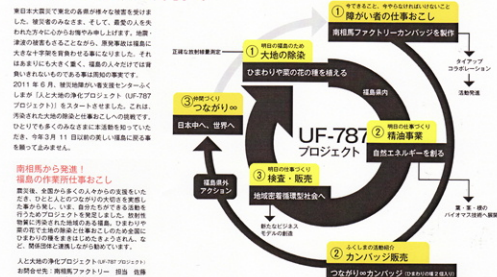
つながり∞ふくしま
カンパジを
販売したい方
大募集!

詳しくは、裏面をご覧ください



人と大地の浄化プロジェクト(UF-787プロジェクト) 始動!

ふくしまのデカラになりたてみなさまへ。



素敵なポスターも完成しました!

☆つながり∞ふくしまカンバッジの販売☆

- ・100個入り1ケースが基本単位です。1個150円(税込)で販売をお願いします。
- ・店頭、イベント等で直接販売可能な専用BOXにてお届けします。
- ・お試しに…という方は、10個入りをメール便でお届けします。
- ・バッジは2.5cmと3.2cmの2種類あります。
- ・どちらか1種類、2種類MIXもできます。

卸価格(税込)・・・100個入り1ケース 12,500円(発送)
 " 11,000円(南相馬引渡し)
 10個入り 1,250円(メール便)

お支払・・・商品と一緒に振込み先をご案内します。
 2週間以内のお支払をお願いします。

作業所の
仕事おこしを
応援しよう!!

カンバッジに関するお問合せは・・・
 南相馬ファクトリー
 えんどう豆(担当:佐藤)
 TEL/FAX 0244-23-4177まで

前を向いて
一步一步

福島支部
会員事業所さんの
活動報告

ひばり就労支援作業所さん ポニーハウスさん



『はらまちひばり』としてスタート
 南相馬市内にある、ひばり就労支援作業所、ポニーハウス、身友会さんの3つの地域活動支援センター・作業所が合併し、8月から就労継続B型へ移行して、『はらまちひばり』として事業をスタートします。
 7月9日(土)南相馬の支援に入っていたたいきようさん、福島支部長村直さんと、福島支部長和田さんが訪問し、これまでの状況や、今後の取り組みについて、ひばり守重さん・ポニーハウス青田さん・身友会今野さんからお話をお聞きしました。

作業所の仕事
 長年、ゴム製品の下請け作業をしてきました。震災の影響で休んでいた企業が再開したため、今は忙しいくらいに仕事が入ってきています。ただ、忙しくてあまりお金にならない。震災がなかったら、収入の多い清掃作業は、収入の多い除草や定植作業は、収入の多い除草です。

3・11から・・・
 当日の午前中は、県の整備事業が完了し、建物の引渡しが行われたところでした。4月からのB型事業開始に向け動いていた。矢先の震災・原発事故。原発より30キロ圏内にある作業所は、閉所を余儀なくされました。利用者も職員も散り散りに避難し、連絡がとれない日々が続きました。しばらくして、避難先で無事であることを確認できました。しかし、避難先でいる方もおり、残っているスタッフと相談をうけられるようにと、作業所にきていました。5月になると、避難先でいた方も、仕事したいという声が出て、仕事を再開しました。みんなの居場所を取り戻すため、作業所を再開しました。

お知らせ 賛助会員 更新手続きは お済みですか？

福島支部では8月を目標に、更新手続き完了をすすめています。更新がお済みでない方は、お申込の会員事業所にて手続きをされるようお願いいたします。

青田さんをはじめ、職員みなさんがとても大変な状況の中でも、絶えず笑顔で、『またみんなと一緒に仕事ができるから。あと楽しみに来ているみんながいるから。あともうちよつとの辛抱』と話してくださいました。今、22名程の利用者さんが通ってきています。
 はらまちひばりが、1日も早く個別給付事業所としてスタートすることを願っています！

再開は
したけれど
4月から個別給付事業に移行する予定だったため、地域活動支援センターの運営費も、市の予算に上がつておらず、運営費収入のないまま職員ボランティアによる活動が続いています。

基盤整備で改修した建物。天井が吹き抜けになっていて、明るく広々としています。

